

平成 29 年度 学校評価報告書（目標設定）

| | 視点 | 4年間の目標 (平成28年度策定) | 1年間の目標 | 取組の内容 | |
|---|--------------|---|---|---|---|
| | | | | 具体的な方策 | 評価の観点 |
| 1 | 教育課程 学習指導 | 生徒の実情に合わせた教育内容・環境の充実を図り、教育課程の弾力化をさらに推進する。 授業の工夫・改善を進めるとともに、学習意欲を向上させる。 | 1 生徒のニーズに対応した、きめ細かな指導を組織的に実践する。 2 学習環境の整備を推進する。 | 1 多様な生徒に対する効果的な指導方法を工夫・研究し、指導内容を充実させる。 1 様々な場面において、生徒の自発的な学習の場を確保し、生徒の主体的な学習態度の育成を目指す。 2 新校移行における準備を推進する。 | 1 支援を必要とする生徒への対応状況は十分であったか。 1 生徒の意欲を向上させるための教材研究や自学自習への対応は実践できたか。 2 新校移行への具体的な準備は進んだか。 |
| 2 | 生徒指導・支援 | 支援を必要とする生徒への対応を充実し、安心して学習に取り組める学校環境を整え、基本的な生活習慣の確立を図る。また、生活指導と交通安全教育の充実及び「心の教育」を推進する。あわせて部活動や特別活動の活性化を図る。 | 1 生活環境を整備するとともに、規範意識や公共心を養う。また、問題行動やいじめ、不登校等、生徒が抱える課題の把握に努め、未然防止に努める。 2 学校行事や部活動への積極的参加を促し、生徒の生きる力を育む。 | 1 挨拶の励行などを通して、日常のマナーアップやモラルアップの指導を継続し、コミュニケーション能力の向上に努める。 1 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携を深め、職員の情報共有を徹底することで、効果的な教育相談体制を構築する。 | 1 登下校指導における声かけや地域の方との情報共有は十分であったか。 1 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携は活発に行われたか。 2 昨年度に比べ生徒の参加状況は向上したか。また、充実感、達成感は得られたか。 |

| | 視点 | 4年間の目標 (平成28年度策定) | 1年間の目標 | 取組の内容 | |
|---|--------------|---|--|--|---|
| | | | | 具体的な方策 | 評価の観点 |
| | | | | 2 生徒が自主的に参加しやすい学校行事を企画し、自己肯定感の育成に努める。 | |
| 3 | 進路指導・支援 | 勤労観・職業観の育成を目指した進路指導の推進を図るとともに、部活動や特別活動の活性化を図る。 | キャリア教育やシチズンシップ教育の充実を図り、勤労観・職業観を育成する。 | 外部機関を積極的に活用し、生徒の勤労感を啓発することで、自らの進路実現につなげる。 | 講演会などの回数は前年度より増えたか。また内容は充実していたか。 |
| 4 | 地域等との協働 | 保護者や地域住民等と協働・連携した教育活動を展開するとともに、環境教育の推進（ISO）に取り組む。 | 1 地域貢献活動を通じ、地域の一員である意識を育成する。 2 校内美化に対する取り組みを充実させ、ISOへの意識づけと環境教育を推進する。 | 1 学校行事等、学習活動を公開する機会を増やし、地域の方との交流を通しコミュニケーション能力を伸長させる。 2 清掃など奉仕的な活動の機会を増やす。また、日ごろからのリサイクル活動を通して、環境保護に対する意識啓発を行う。 | 1 公開した行事等の内容は向上したか。また、来校者は増加したか。 2 昨年度に比べ清掃回数と参加者数は増えたか。また、ゴミの分別はしっかり行えたか。 |
| 5 | 学校管理 学校運営 | 学校運営の改善に向けた取組を一層推進するとともに、安全対策を強化する。また、定時制の特色等 | 1 学校関係者への教育活動の公開や情報提供、校内評価の説明等を十分行い、学校関係者評価を充実させる。 | 1 事故防止をはじめ、生徒、保護者、学校関係者からの信頼を得られる評価を目指す。 | 1 前年度に比べ事故防止研修会の回数は増えたか。また、効果的に機能したか。 1 不祥事の件数はゼロであったか。 |

| | 視点 | 4年間の目標 (平成28年度策定) | 1年間の目標 | 取組の内容 | |
|--|----|--------------------------------|----------------------------|----------------------|--|
| | | | | 具体的な方策 | 評価の観点 |
| | | に関する情報を発信し、地域から信頼される学校づくりを目指す。 | 2 学校ホームページの充実を図り、情報発信に努める。 | 2 学校ホームページの更新回数を増やす。 | 2 ホームページの更新回数は昨年度を超えたか。また、その内容は充実できたか。 |